

平成30年(2018年)

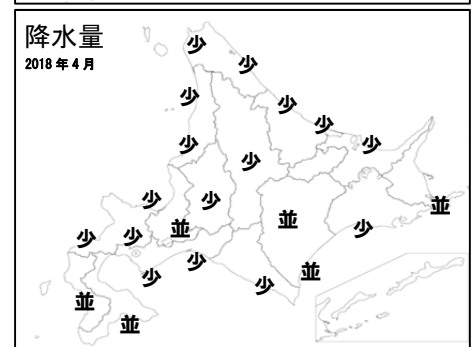
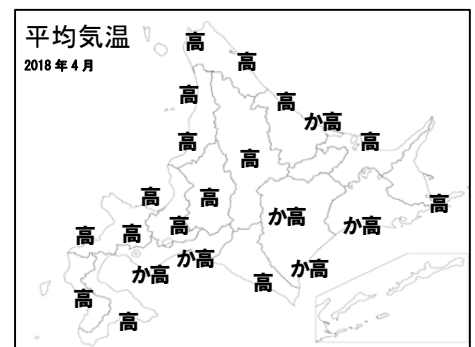
札幌管区气象台 気象防災部  
地球環境・海洋課  
(2018年5月1日)

# 北海道地方 4月の天候

気候表 (データは速報値であり、後日変更される場合があります)

官署名	本年			平年差・平年比			降雪の 深さ合計 cm	月最深 積雪 cm
	気温 ℃	降水量 mm	日照時間 h	気温 ℃	降水量 %	日照時間 %		
稚内	5.6	32.0	195.9	+1.2	65	114	1	1
北見枝幸	5.8	30.0	211.0	+1.6	49	124	15	48
羽幌	6.1	29.0	179.4	+0.6	53	104	1	6
雄武	5.8	22.5	209.2	+1.8	52	120	3	2
留萌	5.9	19.5	179.9	+0.4	45	105	1	1
旭川	6.6	29.0	193.9	+1.0	61	116	6	8
網走	5.9	28.5	209.2	+1.5	55	118	3	2
小樽	7.4	30.0	178.3	+0.9	52	101	6	25
札幌	8.2	36.5	184.1	+1.1	64	104	2	2
岩見沢	7.3	28.0	176.4	+1.3	52	100	3	2
帯広	7.5	42.0	206.5	+1.7	71	106	6	6
釧路	4.9	44.0	187.1	+1.2	58	103	13	5
根室	4.4	60.0	206.2	+1.0	90	116	14	6
寿都	7.2	29.5	169.9	+0.8	52	100	-	-
室蘭	7.2	57.5	184.8	+1.4	77	95	-	-
苫小牧	6.2	46.0	172.3	+1.1	58	101	-	-
浦河	5.8	48.0	183.2	+0.8	63	99	4	4
江差	8.0	60.0	155.4	+0.5	79	90	-	-
函館	8.0	76.0	175.7	+0.8	108	94	-	-
倶知安	5.5	43.5	166.6	+0.7	64	97	25	93)
紋別	6.3	22.0	212.9	+1.8	47	122	2	1
広尾	6.7	97.5	192.5	+1.7	87	105	16	12

## 階級分布図



注)「 )」付きの値は欠測を含む。「 ]」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

(気温は平年差(℃)、降水量・日照時間・降雪量は比(%)を示す)

	気温	階級	降水量	階級	日照時間	階級	降雪量	階級
北海道22地点平均	+1.1	高	64	少	106	多	38	少
日本海側10地点平均	+0.9	高	59	少	103	並	20	少
ホツツ海側4地点平均	+1.7	高	51	少	121	か多	19	か少
太平洋側8地点平均	+1.2	か高	77	並	102	並	71	並

## 月統計値の記録 (第3位まで)

(詳細は、最終ページの表を参照してください。)

月平均気温の高い方から 第3位 室蘭

階級は、概ね「高(多)」、「並」、「低(少)」の3段階に分けています。  
各階級の幅は、平年値の作成期間(1981年~2010年の30年間)における各階級の出現率が1:1:1となるように決めてあります。  
また、平年値作成期間内の上位、下位10%の範囲に入る場合は「か高(多)」、「か低(少)」(か→かなり)で表します。

— 『高温・少雨（少雪）・多照』月の後半は暖かい空気に覆われ、30日に真夏日を観測—

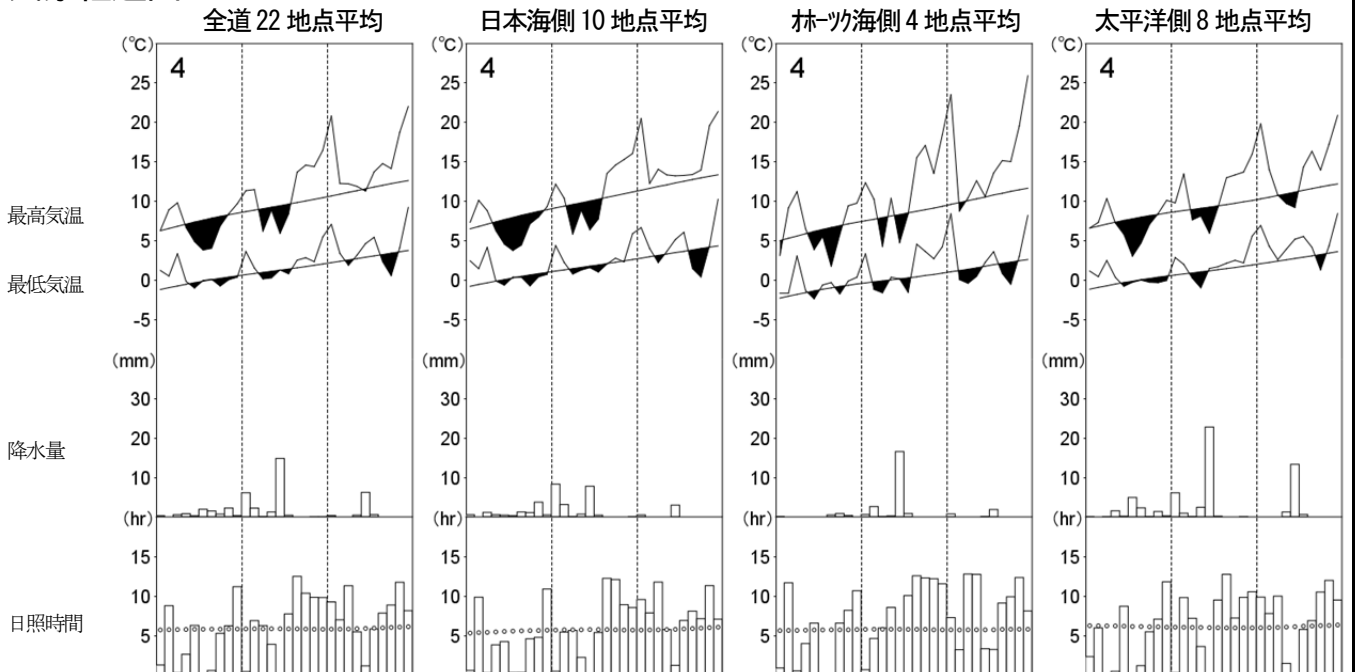
この期間の天気は、上旬は気圧の谷の影響で雪や雨の降った日が多かった。中旬と下旬は高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨の降った日もあった。30日は南からの暖かい空気が流れ込んだ影響で、女満別空港の日最高気温が30.2度に達し、北海道内で今年初の真夏日となった。気温は中旬は平年より高く、下旬はかなり高く、月平均気温は高かった。降水量は上旬と下旬は平年より少なく、月降水量も少なかった。日照時間は上旬は平年よりかなり少なかったが、中旬と下旬は多く、月間日照時間も多かった。降雪量は上旬は平年より少なく、下旬はかなり少なく、月降雪量は少なかった。

上旬:1日は気圧の谷の影響で日本海側を中心に雨や雪の降った所があったが、オホーツク海側南部などでは晴れた。2日は高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。3日は寒冷前線が通過して日本海側を中心に雨の降った所が多かった。4日は気圧の谷の影響で雪や雨の降った所があったが、日本海側北部やオホーツク海側北部では晴れた。5日は高気圧の張り出しの中となって太平洋側を中心に晴れたが、気圧の谷の影響ではじめ雪の降った所があった。6日は気圧の谷の影響で太平洋側を中心に昼前から雪や雨が降った。7日は気圧の谷の影響で全道的に雪や雨が降った。8日は気圧の谷の影響で日本海側やオホーツク海側を中心に雪や雨が降ったが、晴れた所も多かった。9日は気圧の谷が通過して日本海側や太平洋側西部で雪や雨が降ったが、オホーツク海側や太平洋側東部を中心に晴れた所も多かった。10日は気圧の谷の影響により、日本海側ではじめ雪や雨の降った所があったが、その後は高気圧の張り出しの中となって全道的に晴れた。

中旬:11日は前線を伴った低気圧の影響で全道的に雨や雪が降った。12日は気圧の谷の影響で雨や雪の降った所が多かったが、晴れた所も多かった。13日は気圧の谷の影響で、はじめ雪や雨の降った所があったが、次第に高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。14日ははじめ高気圧の張り出しの中となってオホーツク海側や太平洋側東部を中心に晴れたが、次第に気圧の谷が接近して広い範囲で雨や雪が降った。15日は前線を伴った低気圧の影響で全道的に雨や雪が降った。16日は低気圧や気圧の谷の影響で雪や雨の降った所があったが、次第に高気圧に覆われて広い範囲で晴れた。17~20日は高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。

下旬:21日は高気圧の張り出しの中となって概ね晴れたが、気圧の谷の影響で朝晩に雨の降った所があった。22~23日は高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れた。24日は気圧の尾根の中となって日本海側北部やオホーツク海側を中心に晴れたが、気圧の谷の影響で太平洋側西部では雨の降った所もあった。25日は気圧の谷の影響で太平洋側を中心に雨が降ったが、宗谷地方では晴れた。26日は気圧の谷の影響でオホーツク海側と太平洋側東部を中心に雨が降ったが、晴れた所も多かった。27~29日は高気圧の張り出しの中となって全道的に晴れた。30日は高気圧の張り出しの中となって概ね晴れたが、寒冷前線が通過して日本海側北部では雨の降った所があった。

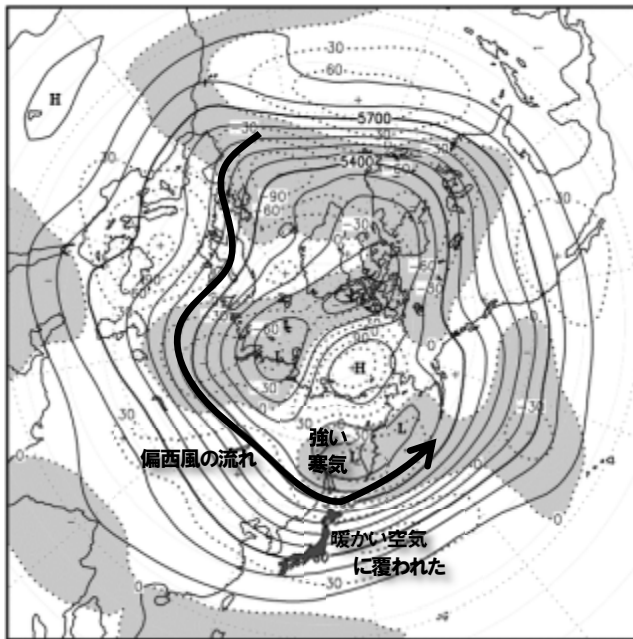
気象経過図



旬別気候表 (気温は平年差(°C)、降水量と日照時間は平年比(%)を示す)

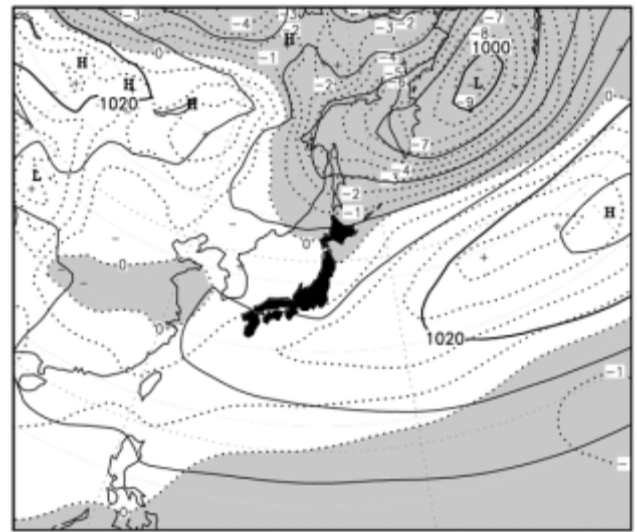
	北海道全域			日本海側			オホーツク海側			太平洋側		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
気温	-0.1 並	+1.2 高	+2.4 か高	-0.3 並	+0.7 並	+2.1 高	+0.4 並	+2.1 高	+2.6 高	-0.2 並	+1.3 高	+2.6 か高
降水	51 少	122 並	26 少	62 少	106 並	14 少	12 少	136 多	13 少	55 少	136 多	47 少
日照	74 少	113 多	131 多	72 少	104 並	133 多	86 少	130 多	146 多	70 少	117 多	120 多

## 4月の大気の流れ（北半球の平均天気図の特徴）



4月の500hPa天気図

実線：等高度線（m）、点線：高度の年平均偏差（m）  
 陰影部は、平年より高度の低い負偏差の領域を示す。この領域では平年より気温が低い傾向がある。  
 日本の上空では、風は等高度線に沿って西から東に吹いている。等高度線が南北に波打っている状態は偏西風が蛇行していることを、等高度線の間隔が狭い所では偏西風が強いことを示す。



4月の地上天気図

実線：等圧線（hPa）、点線：気圧の年平均偏差（hPa）  
 陰影部は、平年より気圧が低いことを示す。この領域では、平年より気圧の谷や低気圧の影響を受けやすい。

### ・500hPa（上空約5500m）天気図

日本の北では高度が低い一方、日本付近は東西に高度が高かった。このため偏西風は日本の北で強く、強い寒気は高緯度域にとどまり、北海道付近は暖かい空気に覆われやすかった。

偏西風は東西に流れ、本州付近は、低気圧と高気圧が交互に通過したが、低気圧は日本の北を通ることが多かった。

### ・地上天気図

日本の北は平年より気圧が低く、低気圧が通りやすかった。一方、本州方面には日本の東の高気圧が張り出し、北海道付近は南高北低の気圧配置となることが多く、南から暖かい空気が流入しやすかった。

## 北海道上空の気温経過

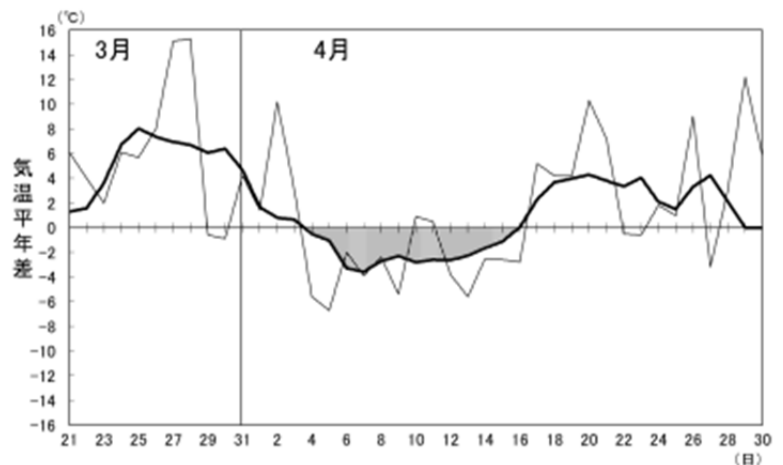
### 4月の札幌における850hPaの気温年平均差

#### ・7日移動平均（太線）

上旬の後半から中旬にかけて平年を下回る時期があった。

#### ・日別値（細線）

上旬と下旬は平年を大きく上回る日があり、下旬には夏日や真夏日となる日もあった。



3月下旬から4月の札幌における850hPa(上空約1500m)気温年平均差  
 (細線：日別、太線：7日移動平均、陰影線：7日移動平均の負偏差)

月統計値の記録の詳細（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
4月	月平均気温の高い方から	第3位	室蘭	7.2 ℃	+1.4 ℃	7.4 (2002)	1923

お問い合わせ先

札幌管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課  
TEL (011) 611-6174